

# 横浜市建築物環境性能表示基準

制 定	平成21年 9月24日
一部改正	平成23年12月15日
一部改正	平成28年 3月 1日
一部改正	令和 4年 4月 1日
一部改正施行	令和 5年 4月 1日

横浜市生活環境の保全等に関する条例（平成14年12月横浜市条例第58号）第141条の8の規定に基づき、建築物環境性能表示の表示の方法その他の事項に関する基準を次のとおり定め、平成22年4月1日から適用する。

## 1 建築物環境性能表示の表示基準

建築物環境性能表示は、条例第141条の9第1項及び横浜市特定外建築物環境配慮計画の届出に関する要綱（平成23年12月制定）第7条に規定する販売等建築主が、横浜市建築物環境配慮指針（平成17年3月横浜市告示第85号）で定める建築物の総合的な環境性能を評価する方法で得られる評価に基づき、別表に掲げる基準により行う。





















## 2 建築物環境性能表示の様式

別記様式1から3のとおりとする。なお、表示を行おうとする販売等建築主が横浜市建築物環境配慮評価認証制度要綱（平成17年11月制定）の第6条により認証を受けた場合は、様式4または5による表示を行うことができる。

## 3 建築物環境性能表示の表示方法の基準

- （1）建築物環境性能表示は、横浜市生活環境の保全等に関する条例施行規則（平成15年3月横浜市規則第17号）第88条の8に規定する広告（以下「広告」という。）の見やすいところに1箇所以上表示すること。
- （2）建築物環境性能表示を構成する文字、記号等は、鮮明であり、かつ、容易に識別できるものとする。
- （3）同一敷地内にある複数の販売等建築物を同一広告に掲載する場合は、販売等建築物ごとに建築物環境性能表示を表示するものとし、販売等建築物と当該建築物環境性能表示との対応関係が分かるように表示すること。ただし、同一の評価の販売等建築物が複数ある場合、同一の評価の販売等建築物については一つの建築物環境性能表示によることができるものとする。
- （4）その他市長が別に定める基準による。

別表

CASBEE横浜又はCASBEE横浜 [戸建] による環境性能の評価結果		建築物環境性能表示		
重 点 項 目	評価内容及び評価結果（5点満点）	項目 (非住宅/集合住 宅と戸建住宅)	表示方法	
	建築物の省エネルギー性能に関する取組	1	省エネルギー性能	 . . . .
		2		 . . . .
		3		 . . . .
		4		 . . . .
		5		 . . . .
	健康・快適な職住環境に関する取組	1	快適・働きやすさ /健康・安心	 . . . .
		2		 . . . .
		3		 . . . .
		4		 . . . .
		5		 . . . .
	防災への配慮に関する取組	1	防災	 . . . .
		2		 . . . .
		3		 . . . .
		4		 . . . .
		5		 . . . .
	地域・まちづくりへの貢献に関する取組	1	地域・まちづくり	 . . . .
		2		 . . . .
		3		 . . . .
		4		 . . . .
5		 . . . .		

表示項目	太陽光発電又は太陽熱利用の導入	有	太陽光発電	 太陽光利用
			太陽熱利用	 太陽熱利用
			太陽光発電及び太陽熱利用	 太陽光・熱利用
	無	(表示しない)		
木材利用に関する取組	木材使用量レベル3以上 又は 周囲や利用者から見える場所に木材が使用されている		 木材利用	
	上記以外		(表示しない)	
エネルギー消費量の削減率	計算による評価の場合		削減率 (%)	
	計算によらない評価の場合		- (%)	
総合評価	建築物の環境効率 (BEE)	C (BEE < 0.5)	総合評価	
		B- (0.5 ≤ BEE < 1.0)		
		B+ (1.0 ≤ BEE < 1.5)		
		A (1.5 ≤ BEE < 3.0)		
		S (BEE ≥ 3.0かつQ ≥ 50 (Q: 建築物の環境品質))		

- (備考) 1 CASBEE横浜及びCASBEE横浜〔戸建〕は、横浜市建築物環境配慮指針で定める建築物の総合的な環境性能を評価する方法として、一般財団法人建築環境・省エネルギー機構による建築環境総合性能評価システム (CASBEE) のうち、CASBEE-建築 (新築) 及びCASBEE-戸建 (新築) に準じて別に定めるものをいう。
- 2 重点項目の取組は、CASBEE横浜及びCASBEE横浜〔戸建〕の配慮項目のうち、公表用スコアシートでそれぞれ指定されたものとする。また、重点項目の各取組の結果は、CASBEE横浜及びCASBEE横浜〔戸建〕の公表用結果シートに5点満点で得点表示されるものとする。
- 3 表示項目の取組は、CASBEE横浜及びCASBEE横浜〔戸建〕の公表用結果シートに表示されるものとする。
- 4 エネルギー消費量の削減率に表示する削減率は、設計一次エネルギー消費量 (その他一次エネルギー消費量を除く) の基準一次エネルギー消費量 (その他一次エネルギー消費量を除く) からの削減率 (一未満の数値があるときは、これを切り捨てる) とする。なお、設計一次エネルギー消費量が基準一次エネルギー消費量を超える場合においては、増加率とする。
- 5 木材使用量レベル3以上とは、「木材利用優良建築物等の評価及び表彰に関する要綱」第3条に基づき、任意で木材利用の評価を行い、木材使用量がレベル3以上である場合とする。

様式 (横浜市建築物環境性能表示)

様式 1 (非住宅建物の場合)

**横浜市建築物環境性能表示 非住宅**

太陽光・熱利用 エネルギー消費量 XX%削減

木材利用

重点項目

省エネルギー性能	●●●●●●●●
快適・働きやすさ	●●●●●●●●
防 災	●●●●●●●●
地域・まちづくり	●●●●●●●●

きゃすびび  
本表示は建築主による自己評価の結果です 受付20XX年XX月XX日

総合評価 ★★★★★

CASBEE横浜20XX年版 No.XX-XXX

様式 2 (集合住宅の場合)

**横浜市建築物環境性能表示 集合住宅**

太陽光・熱利用 エネルギー消費量 XX%削減

木材利用

重点項目

省エネルギー性能	●●●●●●●●
健康・安心	●●●●●●●●
防 災	●●●●●●●●
地域・まちづくり	●●●●●●●●

きゃすびび  
本表示は建築主による自己評価の結果です 受付20XX年XX月XX日

総合評価 ★★★★★

CASBEE横浜20XX年版 No.XX-XXX

様式 3 (戸建住宅の場合)

**横浜市建築物環境性能表示 戸建住宅**

太陽光・熱利用 エネルギー消費量 XX%削減

木材利用

重点項目

省エネルギー性能	●●●●●●●●
健康・安心	●●●●●●●●
防 災	●●●●●●●●
地域・まちづくり	●●●●●●●●

きゃすびび  
本評価は建築主による自己評価の結果です 受付20XX年XX月XX日

総合評価 ★★★★★

CASBEE横浜[戸建]20XX年版 No.XX-XXX

様式 4 (認証を取得した非住宅建物の場合)

**横浜市建築物環境性能表示 非住宅**

太陽光・熱利用 エネルギー消費量 XX%削減

木材利用

重点項目

省エネルギー性能	●●●●●●●●
快適・働きやすさ	●●●●●●●●
防 災	●●●●●●●●
地域・まちづくり	●●●●●●●●

きゃすびび  
本評価は横浜市認証を取得しました 受付20XX年XX月XX日

総合評価 ★★★★★

CASBEE横浜20XX年版 No.XX-XXX

様式5 (認証を取得した集合住宅の場合)



- (備考) 1 横浜市建築物環境配慮指針に係る内容を「CASBEE横浜」により評価した場合は様式1(非住宅建物用)または様式2(集合住宅用)を、「CASBEE横浜[戸建]」により評価した場合は様式3(戸建住宅用)を用いること。
- 2 横浜市建築物環境配慮評価認証を取得した場合は、様式4(非住宅用途建物用)または様式5(集合住宅用)を用いることができる。
- 3 様式中「20××」とあるのは、評価ソフト(CASBEE横浜及びCASBEE横浜[戸建])のバージョン(西暦年)を表示すること。
- 4 様式中の「受付No.」には、建築物(特定外建築物)環境配慮計画届出書の受付番号を記入すること。
- 5 様式中の「受付20××年××月××日」には、建築物(特定外建築物)環境配慮計画届出書の受付年月日を記入すること。
- 6 設計一次エネルギー消費量が基準一次エネルギー消費量を超える場合においては、様式中「削減」とあるのは「増加」と表示すること。
- 7 この表示の大きさは、書面による場合、縦37ミリメートル以上、横60ミリメートル以上とすること。
- 8 地色は白色、文字、図柄及び枠線は、次表のとおりとすること。

表

カラーの場合（4色分解による色指定）	白黒の場合
基本（緑） （C:90%、M:10%、Y:80%、K:0%）	基本（スミ100%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:100%）
項目網掛け部分（黄緑） （C:13.5%、M:1.5%、Y:12%、K:0%）	項目網掛け部分（スミ20%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:20%）
得点星印（赤） （C:0%、M:90%、Y:100%、K:0%）	得点星印（スミ100%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:100%）
未得点星印（薄灰） （C:23%、M:16%、Y:13%、K:2%）	未得点星印（スミ20%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:20%）
赤文字 （C:0%、M:90%、Y:100%、K:0%）	太文字（スミ50%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:50%）
白文字 （C:0%、M:0%、Y:0%、K:0%）	白文字 （C:0%、M:0%、Y:0%、K:0%）
キャラクター（きゃすびっぴ）	キャラクター（きゃすびっぴ）
体及び文字（青） （C:80%、M:40%、Y:0%、K:0%）	体（スミ65%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:65%）
顔（黒） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:100%）	顔及び文字（黒） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:100%）
窓（白） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:0%）	窓（白） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:0%）
地球（緑） （C:80%、M:0%、Y:100%、K:0%）	地球（スミ45%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:45%）
ライン（水色） （C:70%、M:0%、Y:0%、K:0%）	ライン（スミ30%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:30%）
戸建住宅の表示背景（橙） （C:0%、M:55%、Y:100%、K:0%）	戸建住宅の表示背景（スミ50%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:50%）
非住宅および集合住宅の表示背景（黄緑） （C:13.5%、M:1.5%、Y:12%、K:0%）	非住宅および集合住宅の表示背景（スミ20%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:20%）
太陽光・熱の利用	太陽光・熱の利用
太陽（赤） （C:0%、M:90%、Y:100%、K:0%）	太陽（スミ75%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:75%）
文字（緑） （C:90%、M:10%、Y:80%、K:0%）	文字（黒） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:100%）
網掛け部分（黄緑） （C:13.5%、M:1.5%、Y:12%、K:0%）	網掛け部分（スミ20%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:20%）
木材利用に関する取組	木材利用に関する取組
木材（茶色） （C:20%、M:50%、Y:100%、K:42%）	木材（スミ75%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:75%）
文字（緑） （C:90%、M:10%、Y:80%、K:0%）	文字（黒） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:100%）
網掛け部分（黄緑） （C:13.5%、M:1.5%、Y:12%、K:0%）	網掛け部分（スミ20%） （C:0%、M:0%、Y:0%、K:20%）